

夢の飛球

Tsuyu-Henry

高瀬剛監督作品

1998年日本映画祭最優秀主演男優賞
1998年日本映画祭最優秀監督賞
1998年日本映画祭最優秀脚本賞

1998年/日本 デジタルビデオ/カラー/85分



オキナワン・デジタル芸術ムービー

沖縄の未来を言い当てるSF映画の製作をたぐらむ

マチファイ(混迷)ローリング・ストーン達

踊るDNA

「オキナワン」の

01年2月10日公開



Oshiro Misako
Miragi Katsuna
Toma Miezo
Taira Susumu
Chok Shiang chi



by Takamine Go

監督○高瀬剛 脚本○高瀬剛、仲里効 撮影○平田守 助監督○森崎偏隆 録音○備瀬哲、松田直人 デジタル合成○上江洲貴 編集○鶴岡邦彦 美術○ムラギシマナブ 美術設計○親泊仲真 音楽○上野耕路
制作○中村晋子、張華神、倪重華 宣伝美術○藤原邦久(デザイン)、島本正士(写真) 出演○大城美佐子、宮城勝馬、富間美恵蔵、平良進、平良とみ、カッチャン、陳湘琪、金門王、李炳輝、親泊仲真、高数好子、津波恒徳、小城宗一郎
企画・製作・配給○高瀬プロダクション+市民プロデューサーシステム 製作協力○国際交流基金、ビジュアルアーツ専門学校・大阪、ナック・ビジュアル 共同配給・宣伝○UPLINK



『夢幻琉球・つるへんりー』

解説

『ウインタマギルー』でベルリン国際映画祭カリガリ賞など、国内外で絶賛された高嶺剛監督の9年ぶりの新作

『夢幻琉球・つるへんりー』は、映画そのものが「沖縄」を表わしており、夢と現実、過去と現在、時間と空間の境目を自在に行き来する、従来の映画とは全く違う自由な発想で作られた映画である。随所に挿入される琉球民謡の美しい調べと共に、沖縄語、日本語、英語、中国語が絡み合い、また色彩からテーマにわたる全ての要素が、見るものを



「マチアイ」(『沖縄語で「混沌」という意味)の世界へ誘う。最新のデジタルビデオの特性を生かしながら、娯楽の原点である芸能を映画に取り込み、沖縄そのものを映画で表現したのが、「オキナワン・デジタル芸能ムービー」『夢幻琉球・つるへんりー』である。



ストーリー

放浪の民謡歌手つるが拾ったのは、撮られることになかった映画『ラーの恋』のシナリオ。その映画とは「沖縄の過ぎ去りし日を懐かしみながら未来を言い当てるSF映画」だった。そこでつるは得意の島唄・サンシンを、息子へんりーは空手を活かして、ひそかに映画化をたくらむのだが、いつしかフィクションが現実になり、現実がフィクションに、現在が過去に、過去が現在にと、マチアッていくのだった。

沖縄・台湾の個性派俳優が共演

主人公のつる役に沖縄民謡のブルースシンガーの呼び名が高い大城美佐子を、その息子へんりーには、沖縄人の母とアメリカ人の父を持つオキナワン空手チャンピオン宮城勝馬を配した異色のキャストینگが注目される。また台湾からはエドワード・ヤンの映画でもおなじみの陳湘琪が加わる。



上野耕路がサントラを担当

オリジナルテーマソングは『ウインタマギルー』で毎日映画コンクール、ナント三大陸映画祭の音楽賞を受賞した上野耕路が再び担当。映画の随所に大城美佐子の琉球民謡が挿入され、物語をインスパイアする。無名の流しからTVCMの大ヒットで台湾の国民的アーティストとなった金門王・李炳輝のコンビと大城美佐子が台湾北部の富基港で歌う「蘇州夜曲」は名シーンの一つとして記憶されるだろう。



高嶺剛(たかみね・つよし) 1948年沖縄県石垣市川平生まれ。

国費留学生として、京都教育大学特修美術科で専攻の絵画を学びながら、沖縄人自らの語り口による全く新しい映画として8ミリインディーズ映画に着手。

85年初の長編劇映画『パラダイスビュー』で10数ヶ国の映画祭に出品し好評を博す。

89年『ウインタマギルー』で、ベルリン映画祭カリガリ賞、ナント三大陸映画祭グランプリ、報知映画賞最優秀作品賞などを受賞。



なんとも荒唐無稽(むけい)な物語である。小説でいうならば、さしずめ戦前の夢野久作の風味だろう。だが荒唐無稽と思われるのは、われわれの芸術観や世界観が退屈な近代合理主義に犯されているからであって、ひとたび中世の説話や民謡の世界になじんだ人ならば、こうした論理とユーモアは、案外どこにでも転がっているものかもしれないのだ。『夢幻琉球・つるへんりー』は、主題としても、その制作のあり方としても、また越境のあり方にしても、多くの点で示唆に満ちた作品である。映画は沖縄において、健在なのである。四方田丹彦(明治学院大学教授)

10月2日(土)より待望のロードショー

特別鑑賞券1400円・ペア券2600円好評発売中!

(当日一般1700円、学生1400円、リピーター割引1200円(半券をご持参下さい))

『夢幻琉球・つるへんりー』公開記念	
モーニングショー 『ウインタマギルー』 10/2(土)~6(水) AM10:00(12:00終) 『パラダイスビュー』 10/11(月)~15(金) AM10:00(11:53終) 当日のみ1000円、2回券1800円	オールナイト 10/2(土) PM11:00より 特別上映「私的撮夢幻琉球・JONAS MEKAS」 監督:高嶺剛/96/60分 +『ウインタマギルー』+『パラダイスビュー』 +『夢幻琉球・つるへんりー』 当日のみ2600円(会員2400円)
★レイトショー★ 10/16(土)~22(金) PM8:20(終9:45)	連日 ①12:10 ②1:55 ③3:40 ④5:25 ⑤7:00

※10/7(木)~10(日)は「CINEMA塾」開催の為休映。また10/3(日)の1:55の回は「オキナワンライブ」開演の為休映します。

地下鉄中央線 一本町

一大阪港	ブル	ナルド	6番出口
シネ・ヴォ	モリ	バオコ	アイト
	交感	商店街	出口
	大阪ドーム		

地下鉄中央線「丸森駅」6番出口徒歩2分

シネ・ヌーヴォ

TEL.06-6582-1416